

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>		物理学基礎論 A Fundamental Physics A				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 藤原 直樹	
群	自然科学科目群			分野(分類)	物理学(基礎)			使用言語	日本語
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	火1		配当学年	主として1回生	対象学生	理系向
[授業の概要・目的]									
自然科学を学ぶ学生に共通して必要と思われる力学を講義する。									
[到達目標]									
微分方程式により表現された運動方程式の解法をマスターする。									
[授業計画と内容]									
以下のような古典力学の基本的内容を2～3週で講義する。 1．座標系（直交座標系、円筒座標系、極座標系） 2．運動方程式とその応用 3．中心力による運動（太陽の引力のもとでの惑星の運動） 4．回転座標系（遠心力とコリオリ力） 5．連成振動 6．質点系の運動 7．剛体の運動									
[履修要件]									
この講義は主として高校で物理を履修した人を対象に行われる。物理未履修者には、別項の「初修物理学A、B（非物理系）」の履修を勧める。									
[成績評価の方法・観点]									
原則として定期試験の結果によるが、レポート等の提出を求める場合もある。									
出欠を成績評価の参考にする。									
[教科書]									
使用しない。 下記教科書、問題集の内容を参考にして授業を行う。									
[参考書等]									
（参考書） 小出昭一郎『物理学テキストシリーズ1 力学』（岩波書店） 後藤憲一他『詳解 力学演習』（共立出版）									
[授業外学修（予習・復習）等]									
講義の最後に、次週の授業テーマについて言及する。予習は特に必要としない。									
[その他（オフィスアワー等）]									
出欠は、カードリーダーにより行う。カードリーダーへの出席チェックは、講義の始まる前に済ませておくこと。									
[主要授業科目（学部・学科名）]									